

図書館だより

2023年6月号
No.012



司書の土境内です！
雨が続いて少しどんよりとしてしまう季節、読むだけでポジティブになれる『あやうく一生懸命生きるところだった』という本はいかがでしょうか？
(請求記号159/H4F『生きる、ということ』にあります)
え？一生懸命ってだめなことなの？、インパクトのあるタイトルにびっくりしてしまいますよね。ついつい頑張すぎてしまったり、なんだか疲れたなと感じたときやぶったりで、そんなに難しく考えなくていいんだよ、焦る必要なんてないよと優しく包み込んでくれるような本です。もちろん、頑張らないといけなくてきつてあると思います。でも、それは何のために？強のために？と、一度立ち止まって、ゆっくり自分と相談する時間があるのもいいんじゃないでしょうか。ゆるいタッチの挿絵も多く、読むだけでほっこりとして、幸せを感じられるおすすめの本です。

今月も図書館に新しい本が入ってきたよ！
その一部をご紹介します
場所は1階の図書館カウンター前で◎

6月の 新着図書

タイトル	著者
海がきこえる	水宮 冨子
硝子の塔の殺人	知念 実希人
スモールワールズ	一穂 多チ
手紙屋	喜多川 泰
ミステリー・カット版 カラマーゾフの兄弟	ドストエフスキー / 著 頭木 弘樹 / 編訳
宇宙兄弟 心のノート	小山 宙哉
ネズミのおしえ	藤原 かをり
よし、わかった！ いきものミステリークイズ	藤原 かをり



そのほかにもたくさん！
早速チェックに行こう

すごすぎる天気図鑑 荒木 健太郎 / 著



映画『天気の子』の気象監作者としても有名な著者が、雲、雨、虹、台風、竜巻など、空にまつわるおもしろくてためになる知識をやさしく紹介。「天気・気象のなぜ？」が一気にわかります。

請求記号 451/A
3F：地球という惑星

虹の図鑑 武田 康男 / 著



虹の仕組みから、種類、探し方、撮影方法まで、220点もの写真・イラストとともに解説。さらに、虹を取り巻く文化の紹介やコラムにより、虹の知識も深まります。さあ、虹を見つけに出かけよう！

請求記号 451.75/T
3F：地球という惑星

羅生門 芥川龍之介 / 著



うち続く災害に荒廃した平安京、羅生門の樓上で、生活の辛さを失い行き場をなくした下人は、死人の髪の手を抜く妻妾に出くわす。その姿に自分の生き延びる道を見つける…。織田で濃密な短編集。

請求記号 913.6/A
2F：日本の作品

現代語で読む たけくらべ 樋口一葉 / 著



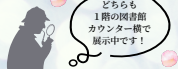
舞台は吉原遊郭近くの下町。幼馴染の男女の淡い想い。二人は本心を語り合えないまま、やがて成長し、それぞれ道へ進んでいく。思春期の若者たちの姿を描く表現作の他、「にこえ」を収録。

請求記号 913.6/H
2F：日本の作品



フーダニットー 雨の日の 超推理

「フーダニット」とは「誰がやったか」という意味。犯人の解明を重視したミステリー小説をおすすめしました。みなさんもちょっとした探偵気分を味わってみませんか？



カササギ殺人事件 アンソニー・ホロウィッツ / 著



1955年7月、パイ屋敷の家政婦の葬儀が行われた。その死は小さな村の人々へ波紋を広げていく。消えた毒薬、謎の訪問者、そして第二の死。病を抱えた名探偵ティオ・ビントンの推理は――。

請求記号 933.7/H
2F：世界の作品

オリент急行殺人事件 アガサ・クリスティー / 著



豪華列車「オリент急行」が大昔で立ち往生した発着、客室で一人の富豪の刺殺体が発見される。国境も階層も異なる乗客たちにはみないアリバイが…。名探偵ポアロによる迫真の推理が幕を開ける！

請求記号 933.7/C
2F：世界の作品

図書館からのお知らせ

学校や家から図書館の資料を検索できるサイト『OPAC』をぜひ活用してください！ → → →
<https://kokusai-h.opac.jp/> ID:OJUS pass:library

